

## 環境振動シンポジウム検討WG 第2回議事録(案)

- A. 日時 2016年9月8日 木曜日 17:30~19:30  
B. 場所 建築学会 306会議室  
C. 出席者 主査他9名

### D. 提出資料(提出委員名)

- No.2-1 環境振動シンポジウム検討WG 第1回議事録(案)  
No.2-2 シンポジウムWG資料(PD記録メモ)  
No.2-3 質問メモ(AIJ大会PD)  
No.2-4 2017環境振動シンポジウム検討WG設置申請書  
No.2-5 2016環境振動シンポジウム検討WG廃止申請書  
No.2-6 2017環境振動シンポジウム検討WG活動計画案  
No.2-7 2017調査研究委員会主催催し物企画書

### E. 議事内容

#### 1. 前回議事録の確認(資料No.2-1)

前回議事録は承認された。

#### 2. 次年度WG設置申請など(資料No.2-4~7)

WGメンバーは13名(伊積委員, 横島委員の2名退任)を元に検討する。  
測定分析マニュアルWGの催し物は環境振動シンポジウムとは別に考える。  
以上の修正をもって資料No.2-4~7は承認された。

#### 3. 大会PDに関する確認(資料No.2-2~3)

資料No.2-2~3に基づきPDでの講演内容, 議論, 質疑事項を確認

##### ・討議

性能マトリクスがきちんと理解されていない。

具体例を示す必要がある。

標準, 推奨などは斜め軸になる。

縦軸は, 風外力の場合は再現期間, 歩行振動の場合は歩行人数, 交通振動の場合は発生確率が最も適しているがそれをどう決めるかが課題である。

異なる外力の縦軸を揃えることが難しい。

(以降, 共通認識ができていないなどの議論があった。)

